

Vories
cure&care



ヴォーリス
だより

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
三ッ浪 健一
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>

2018年(平成30年) 4月1日 第130号

診療報酬改定について



院長 周 防 正 史

例年のごとく栄養科の横の木蓮が咲きました。木蓮の花の命は短く、多くの人に見てもらえないのが残念です。新しい年度を迎え、気の引き締まる事ばかりです。今年度は診療報酬の医療・介護の同時改定、病院機能評価受審という大きな課題があります。診療報酬改定の要旨は先日、医事課の木村係長がまとめてくれました。初診機能強化加算の項目では、私たちが在宅療養支援病院として頑張ってきたことの「ご褒美」の点数かと思いきや、健診結果の問い合わせに対し、夜間・休日の問い合わせ対応を行うことが要件となっています。日曜日や深夜の電話対応で「心配だったら明日来なさい」では済まないのでしょうか。ただでさえ不規則な仮眠しかとれない医師に、電話対応をお願いするわけにもいかず、「さすが厚生労働省の考えることは」と、思いました。

一方で地域包括ケア病床は、一部在宅からの救急患者さんの受け入れをしていく必要があるようですが、みんなで知恵を絞れば、高い点数を確保できます。「人生の最終段階における医療のプロセスに関するガイドライン」が地域包括ケア病床や、療養病床、回復期病床まで要求されています。深見先生が老年学会に参加されており、この話題には色々と前病院でも尽力されていたようで、当院でのガイドライン作成に一役買ってくれました。しかし、このような臨床倫理にかかわる内容を診療報酬に載せてくるとは、国が我々の生き死に関して、一定の判断をくだしていく前兆なのかもしれません。先月の私立病院協会主催の「診療報酬改定説明会」に来られていた厚生労働省のお役人に質問したところ「そろそろ論議をしなければならない内容なので、今後どうなるかは、また聞いておきます。」と逃げられました。近い将来、急変時のCPR(人工呼吸器や心臓マッサージをして蘇生を試みる方法)などに条件が厳しくなり、施設での看取りを推奨されている状況ですが、病院に搬送される条件が(たとえば本人の事前の希望があるなど)必要になって来るのかもしれませんが、現場の医師に任せていた面接力を当てにしないで進めていきたいという、厚生労働省の思惑と考えることは、穿った話でしょうか。

ともあれ、回復期リハビリ病棟ではFIMゲインをもう少しだけ上げれば、点数の追加が期待できそうです。今まで厚生労働省の希望に添って病院の機能を拡幅してきましたが、小さな病院ながら、何とかもう少し努力すれば、今年の収益は確保できそうです。

病院機能評価受審の年になりました。今年秋に受診の日を決める予定で調整をしています。「病院の試験」です。いろんなところを見られて、審査されます。初めての受審の時には、時の副院長をされていた岡田先生が、医療安全管理について初めてまとめられて苦労されていたのが昨日のようです。病院のあるべき骨格は完成しています。日々の医療・看護・介護の中にしっかり反映できているかどうかということ、今後半年かけて確認していく作業が残っています。決して心配する必要はないのですが、いつもテストはどきどきするものです。

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

新連載!

キリスト教の 歳時記

第1回 イースター



チャプレン 安部 勉

この4月より新連載として「今月の聖句」に代り「キリスト教の歳時記」というテーマで連載いたします。キリスト教のしきたりや歴史などご紹介いたします。その第1回目として取り上げるのは「イースター」。

イースターはイエス様が十字架に架かり亡くなって三日後、「復活」したことのお祭りです。イースターはクリスマスと違い毎年日付が違います。今年のイースターは4月1日。八木谷涼子さんの書かれた「キリスト教の歳時記」には次のように書かれています。

「キリスト教の世界において、イースターの日取りは、西暦325年に開催された第1回ニケア公会議の決定に基づく。『春分の次の満月後の最初の日曜日』がその定義である。」

ちなみに春分の日当日が満月で日曜日が重な

る場合、次の満月につづく日曜日になります。なんか複雑ですね。

最近ではイースターが「春のお祭り」としてスーパーでも卵料理を見かけるようになりました。ちなみに「イースター」はアングロサクソン神話における「暁」もしくは「春の女神エイオウトレ」の名前から派生したものと考えられています。春のお祭りと言いつつ、まんざら間違いではありませんね。

冬から春にかけての季節、死から復活へ。復活の信仰に「いのち」ある喜びを祝う時として迎えるお祭りです。



ヘルシークッキング 4月



豆苗の豚肉巻き



材料(二人前) 380Kcal

豚バラ肉 150g

豆苗 一株

もやし 100g

鶏がらスープの素 小さじ1

塩こしょう 少々

ごま油 大さじ1



作り方

1. 豆苗は根元を切って半分に切る。
2. 豚肉で豆苗ともやしを巻き、巻き終わりを下にしておく。
3. フライパンでごま油を熱し、並べて焼く。
4. 焼き目がついたら裏返し、鶏がらスープの素と塩こしょうをまんべんなくふる。

☆耐熱容器に並べ、ラップをかけて電子レンジで加熱するだけでもおいしくいただけます。
お好みでポン酢をかけてお召し上がりください。



【豆苗】

豆苗はエンドウ豆の若い葉と茎を食べる緑黄色野菜で、「豆」と「緑黄色野菜」の両方の栄養を併せ持つ栄養バランスに優れた野菜です。

豆に多く含まれる「タンパク質」「ビタミンB1」「ビタミンB2」「ビタミンB6」は小松菜より2割多く含まれており、緑黄色野菜に多く含まれている「βカロテン」と「ビタミンC」は小松菜とほぼ同じ程度含まれています。βカロテンは抗発がん作用

や動脈硬化の予防で知られ体内でビタミンAに変換され、視力維持、粘膜や皮膚の健康維持をする働きがあります。

豆苗は日本では1990年代半ばから徐々に植物工場で水耕栽培されるようになりました。

天候に左右されないため価格が変動しにくく、さらに切り落とした後の根っこを水につけておくと再収穫できるため、とてもお財布に優しい野菜です。

つら

＜創立100周年をむかえるにあたり＞

近江を神の国に
＜ブランド・アイデンティティ＞

チャプレン 安部 勉

「私たちは世界を変えられると信じています。そのため常に常識にとらわれない考え方をします。世界を変えるために美しく機能性に優れた製品を世に送り出そうと努力するうちにこのような製品ができあがりました。ぜひ使ってみてください。」

iPhone（アイフォーン）というスマホを知っている方も多いと思います。このメーカーが「アップル」という会社。

アップルの創業者は最初の製品を売り出す時、上記のような「言葉」を用いました。「この機械はこれでもできます」「こんな性能です」というアピールではなく、「世界を変えるために私たちはこのような製品を作ったのです」と。

アップルは「この世の常識にとらわれず世界を変革すること」を目的とする組織なのだ、と。これが「ブランド・アイデンティティ」ということです。

金儲けや成長が組織の目的ではなく、「理念

のために」ある、それを意識することがアイデンティティを創造することです。当院は間もなく創立100周年を迎えます。ヴォーリズ記念病院の第2世紀のスタートに際し、今、私たちも当院のブランド・アイデンティティを築き上げようとしています。

当院の創立者ヴォーリズは明確なアイデンティティを残しました。

「近江を神の国に」。

私たちも医療、介護が目的ではなく「神の栄光を表すためにあること」を思いつつ皆さんに愛される病院としてのアイデンティティを「言葉」で紡いでいきます。

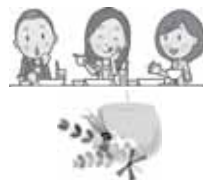


健康について

ホスピス 竹村 凧沙

これまで健康について考えるということはあまりなかったのですが、ホスピスで働き始めて約1年が経ち色々な患者さんと出会い、関わらせて頂き、健康について考えるようになりました。健康というと身体面ばかりを意識しがちでしたが、身体は健康でも心が疲れているとしんどくなることもあり、今では精神面も大切に意識していかなければと思っています。食事に気をつけたり、運動することはほとんどないのですが、気分転換はなる

べくするようにしています。最近の生活を振り返ると、休みの日には友達と出かけたり映画を見に行ったり、夜はアロマを焚いたりしています。身体は健康な状態でも、精神面が疲れているとアセスメント力が下がったり、表情に出てしまうことがあります。患者さんにこれからも良い看護が提供できるように自分の健康状態も維持できるようにしていきます。



報告1

平成29年度 第2回ガンセミナー

栄養科 菊田裕子

今回のガンセミナーは『生活を支える社会資源に関して—MSWの働き—』という題目で、当院のメディカル・ソーシャル・ワーカーの加藤 和幸氏に講義いただきました。

「メディカル・ソーシャル・ワーカー」とは一言でいうと医療相談員さんです。つまり患者様やご家族様の療養に対して伴う問題に対して、解決の手助けをされています。

具体的には大きく分けて三つの支援をされています。一つ目は医療費・生活費に困った際、社会福祉や社会保険などの機関と連携を取られています。二つ目は療養により生じた仕事や生活面の不安や問題に対して、関連職種と連携を図り、必要なサービスを受けられる様支援されています。そして三つ目は退院後の社会復帰に対して安定した生活を送れる様支援されています。

そこでガンになった場合どのような制度を利用して、どのような支援が受けられるのかをいくつか紹介していただきました。高額な医療費に対する救済措置としては高額療養や限度額適用認定。また障害が残った場合は障害年金が利用可能な場合もあることをわかりやすく説明いただきました。

地域包括医療が薦められ、定期的な制度改正もされている中で、関連機関との架け橋となって支援してもらえる事が患者様やご家族の心理的・社会的負担軽減に必要不可欠といえます。ガン療養する時、様々な不安や問題が生じると思います。そんな時は頼れる人が身近にいるので頼って下さ

い。当院においても患者様の入院から退院後の生活に至るまで、患者様やご家族様の想いに耳を傾けながら必要に応じた支援を行います。こうした支援を受ける事で不安・負担が少しでも緩和できるかもしれません。



報告2

第259回 ミュージックタイム



さる2018年2月24日、「第259回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

穏やかな日差しの中、今回は松島さんと松永さんによるピアノとクラリネットの演奏でした。心暖まるひと時を皆さんと過ごしました。キリスト教の信仰によって喜びを与えられた証も心に沁みました。



ヴォーリス記念病院「出前講座」のご案内

「地域の皆さまの健康生活に貢献できる病院」の一環として、当院医療スタッフが地域に向いて、医療や健康に役立つ専門的知識・技術などをご紹介します。地域の皆さまの健康保持増進や疾病予防などのお役に立てればと願っております。



- ・病気のこと・健康維持の方法とか詳しく知りたい・・・
- ・話を聞く機会がない・・・
- ・地域の人たちとの交流の場で何か無いかなあ・・・

ヴォーリス記念病院に、「聞きたいこと・知りたいこと」を教えてください。私達スタッフが、みなさんの地域にお伺いします。



<講座の内容>

- ・病気や治療・健康維持の方法・在宅医療・終末医療
- ・ホスピスについて・減塩食・運動・認知症・介護予防…など

ご希望に合わせて内容を調整致します

<対象>近江八幡市内の地域住民による団体・グループ、学校など

(※職場研修は実施していません。)

<費用>無料です。

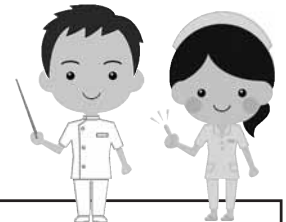
<開催日時>日、祝日を除く、9:00~17:00

<申込み方法>

経営企画室まで、電話により希望日の2か月前までにご相談下さい。

0748-32-5211 (代表) ・ 0748-36-5460 (直通)

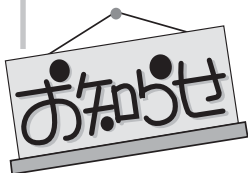
※詳細はホームページでもご覧になれます。



<講師>

医師・看護師
PT・OT・ST
薬剤師・管理栄養士
医療ソーシャルワーカー
訪問看護師
ホームヘルパー
ケアマネージャー
…など



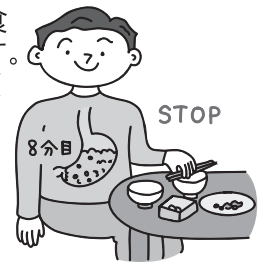


▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法についての教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお尋ねください。

日時 4月26日(木) 12:00~13:30 場所 新館研修室(病院内)
講師 管理栄養士

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成30年度)

テーマ:『高齢者の生活と健康について』(年間5回)

回数	月日	担当	内容(仮)	講師予定
1	5/24	ヴォーリス老健センター	「認知症の予防 ~脳を元気にしよう~」	ヴォーリス老健センター 課長 村上 温子 氏
2	7/26	ヴォーリス記念病院	「お薬の管理は できていますか?〈仮〉」	ヴォーリス記念病院 薬剤師 新庄 安宏 氏
3	9/27	在宅サービス部門	「自分の弱点を知り、 強みを維持させよう」	看多機 友愛の家ヴォーリス 作業療法士 戸田利嘉子 氏
4	11/22	ヴォーリス老健センター	「折り紙教室 Part XIV」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木 輝康 氏
5	2/21	ヴォーリス記念病院	「健康チェック〈仮〉」	ヴォーリス記念病院 看護部 吉寺 直美 氏

- ①対象者 おおむね65歳以上の方定員:30名
②場所 アンドリュース記念館(旧YMCA会館)
近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
③参加費 無料
④申し込み 往復ハガキで①住所②氏名③年齢④連絡用電話を記入の上、
近江八幡市北之庄町492ヴォーリス記念病院内
介護予防教室係まで(単月の申し込みも受付します)

お問い合わせ:ヴォーリス記念病院内ヘルパーステーション
担当 田井中(Tel32-7130・FAX36-5458)まで

お知らせ

ヴォーリス医療・保健・福祉の里

第45期 ボランティア募集

《募集要項》

- 募集開始** 2018年4月1日~(以降、随時受け付けます)
- 申込方法** 申込書(病院設置・ホームページより)をボランティア委員会宛てにお送りください。
ファックスでも受け付けています。(Fax 0748-32-2152)
メール添付も受け付けます。→ info@vories.or.jp
- 送付先** 〒523-8523 近江八幡市北之庄町492
ヴォーリス記念病院 ボランティア募集係(担当:北岸)
- 資格** 特に定めていません。
但し、オリエンテーションに必ず出席できる方に限ります。
活動に毎月定期的に2回以上来て下さることを希望しています。
オリエンテーションと講座を受講して頂いた後にボランティア登録して頂きます。
- 問合せ先** ご不明の点は下記までお問合せください。(日、祝を除く)
ヴォーリス記念病院 ボランティア募集係 Tel 0748-32-5211
ヴォーリス老健センター ボランティア募集係 Tel 0748-32-2007
午後1時~5時までにお問い合わせください。(午前中は対応できない場合がございます。)
- その他**
長時間活動者には感謝状を贈呈。
年1回、特定検診を受けていただけます。(検診の費用は当方で負担いたします)
インフルエンザ予防接種(費用は当方で負担)
(但し、ボランティア登録後6ヶ月以上で、活動されている方が対象となります。)
ボランティアの親睦会、交流会、勉強会などの行事もあります。
- 現在の活動は以下の通りです。
 - 外来での案内、車椅子介助など(外来診察日 午前9時30分~12時)
 - ミシン作業(製作、補修)(月2回 午後1時~3時)→現在お休み中です。
 - ティーサービス(病院 水・土曜日 午後1時30分~3時30分)
 - お話し相手(第2・第4金曜日) 午前10時~12時
 - 園芸(花壇やプランターの整備 季節の花植え 草刈)(月2回)
 - ホスピス病棟活動(月・水・金 午後1時半~4時 3月末現在)
*ただし、別講座および面接を受けていただきます。
 - 病院 療養病棟活動(身だしなみ整え、車椅子散歩、レクリエーション参加等)
(祝日を除く月~土曜日 月に月・木の入浴日 入浴日は変更の場合があります)
 - 老健 通所リハビリ(デイケア) 介助、お話し相手(水曜午前9時30分~12時)
 - 老健 療養棟介助、作業活動、誕生会、レクリエーション参加、お話し相手
(毎日 午前9時30分~11時30分 午後1時30分~4時)
上記の他、活動に必要な講習や講座は各部署で行う場合があります。

患者支援センター

患者様やご家族様に住み慣れた生活の場で、安心して療養し生活を送って頂けるようサポートします!!

- 健康保険、介護保険等の社会保障制度について
- 在宅での生活、介護についての不安
- 施設の入所や利用について
- 地域の病院・開業医の皆様からの受診・入院依頼...等

お気軽にご相談ください!

TEL (0748) 32-5211 (代)
FAX (0748) 36-5412 (直)
E-mail info@vories.or.jp (代)

*センターは正面玄関入って左側にご覧いただけます。